

『いしかわ版里山づくりISOポスター交流会』同時開催

いしかわ生物多様性フォーラム

～生物多様性と企業のかかわり～

「生物多様性」について語り合おう、知り合おう、そして動き出そう

私たちの生活や企業活動に多くの恵みをもたらす生物多様性。

この生物多様性の活動を進めていくため、事業者は、消費者を含めた様々な主体と連携して、生物多様性の保全と持続可能な利用に積極的に取り組むことが期待されています。

本フォーラムでは、「そもそも生物多様性ってなんなの?」「生物多様性と企業活動はどうつながるの?」「どんな活動が実践されているの?」をテーマとして事例などを紹介し、生物多様性と企業のかかわりについて考えます。

- 日時 平成29年2月27日(月) 13:30～16:30
(ポスター展示 13:00～17:00)
- 場所 石川県地場産業振興センター 本館1階 第7研修室
(石川県金沢市鞍月2丁目1番地)
- 参加費 無料
- 対象者 生物多様性の問題を意識し、何かしたいと考えている方々ならどなたでもご参加ください

基調講演・事例紹介セミナー・里山ISO取組紹介(ポスター)

●基調講演(13:30～14:25)

生物多様性異変～人類は生き残れるのか?

五箇 公一氏(国立環境研究所)

●事例紹介セミナー(15:00～16:20)

生物多様性の保全に向けた取組をカタチに

- ▶飯田 義彦氏(国連大学OUK/能登生物多様性研究会)
- ▶北村 祥一氏(のと共栄信用金庫)
- ▶渡邊 共則氏(旭化成株式会社 守山製造所)
- ▶埴田 直子氏(大成建設株式会社)

●質疑応答(16:20～16:30)

※プログラムの内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

●里山ISO取組紹介

ポスター展示:13:00～17:00

ポスターセッション:13:00～13:30
14:30～15:00

県内各地の「里山づくり」の具体的な実践について、いしかわ版里山づくりISOとして認証されている企業、地域団体、学校、NPOなどの方々が直接紹介します。



※写真はイメージです

主催:石川県

後援(申請中):国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)、環境省中部地方環境事務所、北陸環境共生会議、(公社)いしかわ環境パートナーシップ県民会議、(公社)石川の森づくり推進協会、SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク



SATOYAMA
イニシアティブ
推進ネットワーク

この行事は
「国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)」
の後援を受けています。

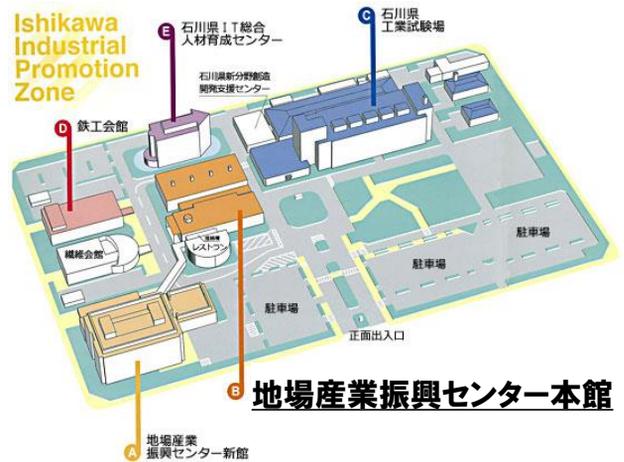
講師紹介

ご か こういち
五箇 公一 氏 国立環境研究所 生態リスク評価・対策研究室 室長

- 専門:保全生態学、環境毒性学
- 職務内容:人為的環境攪乱要因による生態リスク評価および対策
- 主な職務:環境省・外来生物防除プロジェクト課題代表、環境省・農業による生物多様性影響評価プロジェクト課題代表、非常勤講師(東工大ほか9大学)など
- テレビ出演、新聞報道などマスメディアを通じての普及啓発活動にも尽力されている。



アクセス



- 金沢駅から当センターまで約4Km
- タクシー JR金沢駅金沢港口(西口)より 約10分
- 北鉄バス JR金沢駅金沢港口(西口)より 約20分
- 金沢駅西口6番乗り場「工業試験場行」または「消費生活支援センター行」乗車「工業試験場」下車

参加申込書

2月17日(金)までにお申し込みください。
 ※定員60名。定員に達し次第締め切ります。

下記をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

お名前		ご所属	
ご住所			
電話番号			
同行者氏名			

お問い合わせ・お申し込み
 石川県環境部温暖化・里山対策室
 TEL:076-225-1469(担当:平野)

FAX:076-225-1479

E-mail:ontai@pref.ishikawa.lg.jp